○小中合同松原保全活動（玄海中2年生、玄海小5･6年生）

地域のことをもっと知り、地域を大切にし、地域に対する愛情を深めるために始めた「さつき松原保全活動」。3年目になる本年度は、小学生中学生の混合班で協力して作業にあたりました。

一生懸命作業をしている子どもたちの姿を見ていると、このように感じました。

中学生はリーダー性を発揮し作業をおこなうことで小学生を引っ張り、また、その中で年下の児童に気を遣い、優しい心が育っていく。

小学生は中学生と接する中で、リーダー性を発揮する中学生にあこがれを持ち、目標としていく。

松原保全活動は、年間3回おこなわれます。1学期は3年生（残念ながら、雨で順延したので、小学生とは一緒に活動できませんでした。）、2学期は2年生、3学期は1年生。

この活動により、さつき松原を地域全員で守っていこう、更に地域全体の自然を守っていこうという子どもたちが増えることを願っています。

「中学生としてのリーダー性を発揮できたかな？」

「小学生と協力して松葉を集めました。」

「開会式、閉会式は、中学生中心になって運営しました。」

「小学生、中学生で力を合わせて、これだけの落ち葉を集めました！」